

## 令和6年度事業計画案（概要）

◎令和6年元旦、震度7の地震が能登半島を襲い甚大な被害をもたらした被災された多くの方々は日々復興に向けて翻弄されております。いつ起こるか分からない想定外の感染症や災害時にも継続的にサービス提供できる体制を構築するための業務継続計画（BCP）が今年度より義務化され緊急事態の対応力が必要とされます。

◎令和6年度介護報酬改定は各加算の改定や見直しが見られ、医療と介護の連携の推進、高齢者施設等と医療機関と連携強化、生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくり、介護ロボットやICT等のテクノロジーの活用促進等が提示され、効率的・効果的な質の高い介護サービスの提供が求められ粛々と進めて参ります。

◎世界的に見てみると、国家間の紛争の長期化によりエネルギーや原材料価格の高騰、円安につながっており、日本でも記録的なエネルギー価格や穀物など原材料価格高が生活への影響が続いています。職員一同、よりコストの削減を考えて行かなければならない時代になりました。

◎将来の介護の担い手不足を見据えた人材確保としての外国人採用は、昨年度は8名で法人全体でEPAや特定技能を含む外国人採用は52名、介護職全体の32%となりました。人材の多様化は着実に充進しており、昨年度から開始した外国人に特化した研修や個別研修の体制と環境を整え資格取得や技術を身に付けるための、計画的な育成支援を継続的に行います。

◎令和6年2月1日混合型特定施設入居者生活介護事業と3月1日定期巡回・随時対応型介護看護事業所が開設され、3月末には八戸ノ里向日葵のグラウンドを四季折々の草花や実りの果実を植え地域のシンボルにした「みんなで育てる森」を造成し子供から高齢者までが集える市民の憩いの場としました。また、来年度に設立20周年を迎える高齢者ケアセンター向日葵の大規模修繕が3月に着工され9月末に工期完了の予定になっております。

◎法人は現在、高齢事業17事業所・2か所の幼保連携型認定こども園、障害者事業所3か所と事業は拡大され、各々の事業展開は事業計画に成り立ち各事業所の事業安定が図れるよう精進します。

法人の経営理念である利用者・家族とともに、地域社会とともに、職員とともに3つの輪を継承し地域社会の福祉の向上に貢献する事業運営に尽力します。

## 令和6年度事業収入数値目標

区 分	内 容	目標値
ケアハウス	入居稼働率（1日付）	100%
ケアハウス 特定施設入居者生活介護	利用稼働率	98%
特別養護老人ホーム向日葵	利用稼働率	98%
特別養護老人ホーム八戸ノ里向日葵		96%
サテライト型特別養護老人ホーム向日葵		96%
グループホーム向日葵		98%
ショートステイ向日葵		98%
ショートステイ八戸ノ里向日葵		96%
ショートステイサテライト型向日葵		96%
デイサービス八戸ノ里向日葵		利用稼働率
デイサービス和光	80%	
デイサービス向日葵	85%	
介護支援センター和光	1人当り担当件数	39.5件
介護支援センター向日葵		39.5件
ホームヘルプサービスセンター八戸ノ里向日葵	前年比利用実績	100%
ホームヘルプサービスセンター和光	前年比利用実績	97%
定期巡回・随時対応型訪問介護	登録者数	25人
訪問看護ステーション	登録者数	70人
特定相談支援事業所 八戸ノ里向日葵	前年比給付費実績	109%
たいよう学院	利用定員	100%
古市たいよう学院	利用定員	100%